



安曇野ロゲイニングスタート！ 安曇野水郷地帯の「あやめ橋」で気合を入れる！

長野県では初めて！自治体発案のロゲイニング大会。長野県はロゲイニングのメッカとなりつつある。

安曇野ロゲイニング 2014年5月31日  
長野県安曇野市

#### 家族結果

- |           |       |
|-----------|-------|
| 1 ダッシュチーム | 394 点 |
| 2 ひろとも    | 140 点 |

#### 混合結果

- |               |       |
|---------------|-------|
| 1 チーム栗        | 761 点 |
| 2 グリーンプラスジュニア | 656 点 |
| 3 奥谷          | 656 点 |

#### 女子結果

- |           |       |
|-----------|-------|
| 1 アミノN&H  | 612 点 |
| 2 曾根原家    | 488 点 |
| 3 のんたまチーム | 393 点 |

#### 男子結果

- |            |       |
|------------|-------|
| 1 チームみょうこう | 610 点 |
| 2 ダニーズ     | 574 点 |

#### 男子ソロ結果

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 源後知行 | 1237 点 |
| 2 宮川直樹 | 1178 点 |
| 3 高橋 範 | 1093 点 |

## 安曇野最大の資源は人

暑かった！ 走った！ 歩いた！ 明科公民館へのフィニッシュと同時に運営者の歓迎と記念撮影。フィニッシュ後に配られたのはビールほか冷え冷えの飲み物とアイスクリーム。一息いれたところで、トン汁とおにぎり。地図を片手に3時間安曇野を巡った体に染み渡る。今回の安曇野ロゲイニングでは、安曇野市と地元商工会がサポートし参加者を歓待した。安曇野に観光資源はあるけれど、最大の資源は人なのだと感じた。

## スタートでぶっちぎられ

長野県内で人気のロゲイニングをNHK 長野放送局がローカル番組で紹介してくれることになった。そのネタとして安曇野ロゲイニングの様子を収録に来た。初めてロゲイニングに参加するという地元女子高校生らのグループに出演を交渉し、スタート風景から1番目のコントロールあたりまでを密着して撮影させてもらうことにした。見た目で走らなさそうなユルい女子高生たちを選んだつもりだった。

いざスタートすると高校生らのスイッチが入り、最初のコントロールに向かって猛然とダッシュ。さすが地元！迷いのない速度で市街地を駆け抜けてゆく。ベテラン参加者を抑えて集団のトップに躍り出て、そのまま郊外のコントロールとなっている神社まで突っ走っていった。陸上部出身の撮影スタッフが後を追ったが、撮影機材を持つ追跡では高校生らに追いつくことはできず、収録は失敗に終わってしまった。しかたなく、取材班は車でコントロールに先回りして競技風景の収録に切り替えたが、なかなか収録から帰ってこなかった。

また、某シンクタンクの機関紙の取材も行われた。2名の記者チームに取材体験として参加してもらった。「写真撮って30分くらいで切り上げて帰ってきます」のはずだったが、結局制限時間ギリギリに汗だくでフィニッシュ。

「途中で迷って、そこから負けん気にスイッチが入ってしまった・・・」ナビゲーションは人を熱くするようだ。



スタート風景を取材するNHK 長野放送局。このあと参加者を追うがぶっちぎられた。

## 安曇野市発案の大会

松本市の北隣りにある安曇野市で行われた今回のロゲイニング。まずは安曇野市の関係者が松本ロゲイニングに参加し、実際に体験を積んだうえで実施の判断になった。そのために広報期間が充分と言えない中での開催となってしまった。イベントは松本スポーツコミッションの木村がプロデュース。木村の住所は松本だが、勤務先は安曇野市。ほぼ地元。

## 観光地ロゲイニング

今回、安曇野市から指定されたフィールドは明科から穂高にかけての平野部。観光地「安曇野」の核心部である。

このフィールドは北アルプスから降りてきた清流が、犀川に向けて集まってくる水郷地帯である。初夏という季節には清涼感溢れる素晴らしい環境になる。まだ山頂にわずかに雪が残る北アルプスの景観と相まって、フィールドの魅力はバツグンだ。ここに里山を加えることでさらに素敵なフィールドとなった。

今回は準備期間が短い中での実施だった。まずは試行開催というところか。今回の結果を見て、安曇野市では今後の展開を考えるようだ。



ぶっちぎっていった高校生チームがフィニッシュ。帰着時刻を写真撮影しているところ。出迎えたのは同じ高校の美術部が作った町のシンボルキャラクター。

## 長野ではロゲイニングが優勢

菅平（上田市）、霧ヶ峰（諏訪市）、蓼科（茅野市）、松本、岩岳（白馬村）、そして安曇野市。年間を通じて長野県内ではさまざまなロゲイニングが実施されている。その中でも松本と安曇野は行政自治体が主催で実施されている。長野県内では開催されるイベント数はオリエンテーリングよりロゲイニングが数で上回っている。

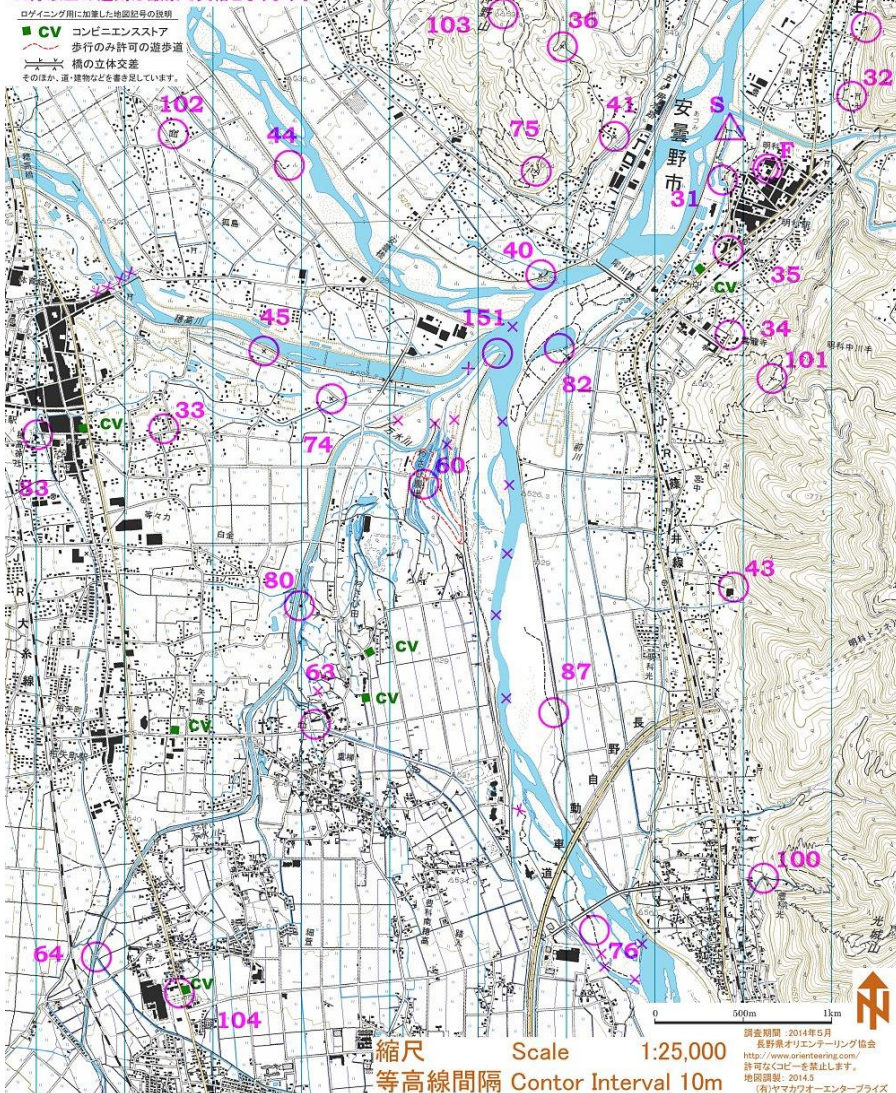
（木村佳司）



安曇野のシンボル双体道祖神。もちろんコントロールになっています。

## 安曇野ロゲイニング2014 2014年5月31日（土）

スタート/フィニッシュ：明科公民館（長野県安曇野市）  
 緊急時連絡先：木村 佳司 090-3333-0893  
 コントロール番号＝得点、となります。  
 競技時間：3時間（13:00～16:00）  
 遅刻は減点、1分ごとに-100点  
 30分以上の遅刻は厳禁で失格となります。



安曇野ロゲイニングのコース図。A4 サイズの範囲だが、すんなりと巡ることができない。北アルプス、中央アルプスの水が集まるこの水郷は川が大地を分断しているために、直線的にコントロールを移動することができないのだ。日本一のわさび田のある水郷から穂高神社、道祖神、水産試験場、里山、JR 廃線敷など見どころは多い。